

5章(平面の図形) 1節(図形の基礎)

3. 平面上の2直線

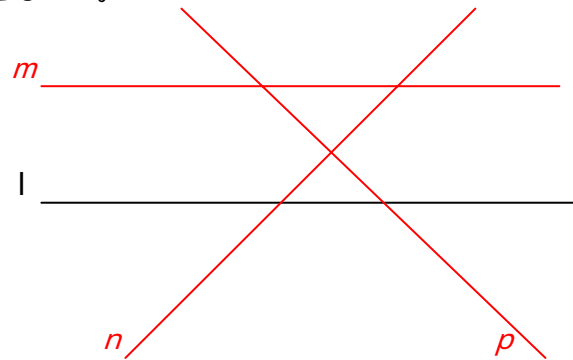
年 組 番

名前

1. 次の()にあてはまる記号や用語を漢字で書きなさい。

2直線 l と m が平行であることを($l \parallel m$)と表します。2直線 l , m が交わってできる角が直角(90°)のとき, 直線 l と m は垂直であるといい,($l \perp m$)と表します。このとき, l は m の(垂線), m は l の垂線であるといいます。

2. 三角定規を使って, 右の図に次の直線を1本かきなさい。

直線 l と平行な直線 m 直線 l と交わる直線 n 直線 n と垂直な直線 p 3. 右の図のように, 2直線 AB , CD が点 O で交わっています。このときできる x , y , z を, A , B , C , D , O を使ってそれぞれ表しなさい。 $x = \angle AOC$ (または $\angle COA$) $y = \angle BOD$ (または $\angle DOB$) $z = \angle AOD$ (または $\angle DOA$)